

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾家政		専門課程	ファッション総合学科 デザインビジネスコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1600 単位時間	165 時間	1170 時間	1605 時間	時間	時間
			2940 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人内数		55 人内数	0 人	7 人	2 4 人	3 1 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）授業計画（シラバス）の作成過程については、各学年の担任がカリキュラム案を作成する。このカリキュラム案は、教務委員会の議を経て、理事会に諮り、決議する。公表の時期については、北海道学事課への学則変更届けの受理が完了した後に行われる。
成績評価の基準・方法
（概要）本学院では、毎年1月に「:Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の3つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。 このように、大型のイベントに向けて行われる際に、企画・制作された成果物である学習成果を通して、様々な能力が身についたかどうかの確認を行う事が出来る。
卒業・進級の認定基準
（概要）本学院では、毎年1月に「:Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の3つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。このイベントにて、作品の提出が出来た者に対して卒業の認定を与えており、適切に実施を行っている。
学修支援等
（概要）学習支援については、各科目担当と学年担任の密接な連携により、単位不足等にならないよう、毎回出席状況、授業進捗の確認を行っている。欠席等により授業に出られない場合は、課題や補習を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
21人 (100%)	10人 (47.6%)	10人 (47.6%)	1人 (4.8%)
（主な就職、業界等） アパレル業界			

(就職指導内容) インターンシップ、担任・就職担当者との個別指導、本学院独自の企業説明会を開催。
(主な学修成果(資格・検定等)) ファッションビジネス能力検定、パターンメイキング技術検定、色彩検定、カラーコーディネーター検定、洋裁技術検定
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
75人	3人	4.0%
(中途退学の主な理由) 進路変更。体調不足。 入学者は、普通科高校卒業以外に、通信制など、多様な学習形態を持つ高校を卒業して入学をしてくる。まず、朝、学校に来ることがハードルになっている場合がある。これらの学生の対応を、今後は行っていく必要がある。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任・校長との個別面談。 「継続して学校に来る」ことが出来ない学生がいることから、夏休みや春休みなど長期休みを多少短縮し、水曜日を休みにするなど、通いやすい環境の構築を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士		高度専門士	
服飾家政		専門課程	ファッション総合学科 テクニークコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1600 単位時間	165 時間	1170 時間	1605 時間	時間	時間
			2940 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数		総教員数
60 人内数		55 人内数	0 人	7 人	2 4 人		3 1 人

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 授業計画(シラバス)の作成過程については、各学年の担任がカリキュラム案を作成する。このカリキュラム案は、教務委員会の議を経て、理事会に諮り、決議する。公表の時期については、北海道学事課への学則変更届けの受理が完了した後に行われる。
成績評価の基準・方法
(概要) 本学院では、毎年1月に「:Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の3つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。 このように、大型のイベントに向けて行われる際に、企画・制作された成果物である

学習成果を通して、様々な能力が身についたかどうかの確認を行う事が出来る。
卒業・進級の認定基準
（概要）本学院では、毎年１月に「:Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の３つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。このイベントにて、作品の提出が出来た者に対して卒業の認定を与えており、適切に実施を行っている。
学修支援等
（概要）学習支援については、各科目担当と学年担任の密接な連携により、単位不足等にならないよう、毎回出席状況、授業進捗の確認を行っている。欠席等により授業に出られない場合は、課題や補習を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
21人 (100%)	10人 (47.6%)	10人 (47.6%)	1人 (4.8%)
（主な就職、業界等） アパレル業界			
（就職指導内容） インターンシップ、担任・就職担当者との個別指導、本学院独自の企業説明会を開催。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ファッションビジネス能力検定、パターンメイキング技術検定、色彩検定、カラーコーディネーター検定、洋裁技術検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
75人	3人	4.0%
（中途退学の主な理由） 進路変更。体調不足。 入学者は、普通科高校卒業以外に、通信制など、多様な学習形態を持つ高校を卒業して入学してくる。まず、朝、学校に来ることがハードルになっている場合がある。これらの学生の対応を、今後は行っていく必要がある。		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任・校長との個別面談。 「継続して学校に来る」ことが出来ない学生がいることから、夏休みや春休みなど長期休みを多少短縮し、水曜日を休みにするなど、通いやすい環境の構築を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾家政		専門課程	専攻科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1 年	昼	800 単位時間／単位	60 時間	510 時間	1170 時間	時間	時間
			1740 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人内数		55 人内数	0 人	7 人	2 4 人	3 1 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）授業計画（シラバス）の作成過程については、各学年の担任がカリキュラム案を作成する。このカリキュラム案は、教務委員会の議を経て、理事会に諮り、決議する。公表の時期については、北海道学事課への学則変更届けの受理が完了した後に行われる。
成績評価の基準・方法
（概要）本学院では、毎年２月に「：Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の３つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。 このように、大型のイベントに向けて行われる際に、企画・制作された成果物である学習成果を通して、様々な能力が身についたかどうかの確認を行う事が出来る。
卒業・進級の認定基準
（概要）本学院では、毎年２月に「：Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の３つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。このイベントにて、作品の提出が出来た者に対して卒業の認定を与えており、適切に実施を行っている。
学修支援等
（概要）学習支援については、各科目担当と学年担任の密接な連携により、単位不足等にならないよう、毎回出席状況、授業進捗の確認を行っている。欠席等により授業に出られない場合は、課題や補習を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1 5 人 (100%)	0 人 (%)	1 4 人 (93.3%)	1 人 (6.7%)
（主な就職、業界等） アパレル業界			
（就職指導内容） インターンシップ、担任・就職担当者との個別指導、本学院独自の企業説明会を開催。			

(主な学修成果（資格・検定等）) ファッションビジネス能力検定、パターンメイキング技術検定、色彩検定、カラーコーディネーター検定、洋裁技術検定
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
10人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾家政		専門課程	夜間科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1 年	夜	4 5 0 単位時間／単位	105 時間	210 時間	540 時間	時間	時間
			855 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
2 0 人		1 5 人	0 人	5 人	2 4 人	2 9 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）授業計画（シラバス）の作成過程については、各学年の担任がカリキュラム案を作成する。このカリキュラム案は、教務委員会の議を経て、理事会に諮り、決議する。公表の時期については、北海道学事課への学則変更届けの受理が完了した後に行われる。
成績評価の基準・方法
（概要）成績評価の基準は、各授業科目担当者と、担任によって策定され、教務委員会の議を経て、校長が決定する。
卒業・進級の認定基準
（概要）夜間科の場合は、課題の提出を以て卒業の認定としている。
学修支援等
（概要）学習支援については、各科目担当と学年担任の密接な連携により、単位不足等にならないよう、毎回出席状況、授業進捗の確認を行っている。欠席等により授業に出られない場合は、課題や補習を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
9人 (100%)	0人 (%)	0人 (%)	9人 (100%)
（主な就職、業界等） アパレル業界			
（就職指導内容） インターンシップ、担任・就職担当者との個別指導、本学院独自の企業説明会を開催。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ファッションビジネス能力検定、パターンメイキング技術検定、色彩検定、カラーコーディネーター検定、洋裁技術検定			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
10人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	施設設備整備費	合 計
ファッション 総合学科	130,000 円	540,000 円	210,000 円	880,000 円
専攻科	130,000 円	540,000 円	210,000 円	880,000 円
夜間科	50,000 円	340,000 円	60,000 円	450,000 円
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				